

基礎研 レポート

「東日本大震災による被害・生活環境・復興に関するアンケート」 2016年調査結果概要

福島県双葉町民を対象とした第3回調査

保険研究部 研究員 岩崎 敬子
(03)3512-1882 kiwasaki@nli-research.co.jp

1—基本情報

「東日本大震災による被害・生活環境・復興に関するアンケート」調査は、東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクト（東京大学大学院経済学研究科 教授 澤田康幸、ニッセイ基礎研究所 研究員 岩崎敬子）によって、東日本大震災による原子力発電所の事故で全町民が避難を余儀なくされた福島県双葉町の全世帯主の皆様を対象に2013年から行われてきた調査である（過去実施：2013年7月、2014年12月、2016年7月、2017年12月、2019年7月）。本稿では、2016年7月に実施した第3回目のアンケート調査の結果概要を報告する¹。

表1. 基本情報

対象	福島県双葉町の全世帯主
アンケート配布数	2,900件
アンケート配布日	2016年7月1日
アンケート回収期間	2016年7月1日～2016年7月31日
回答者数	499名
回答率	約17%

アンケート調査の項目には、年齢や性別等の基本的な属性の他、人とのつながり（ソーシャル・キャピタル）や健康状態に関する項目が含まれ、アンケート調査用紙は、双葉町の広報が配布されているすべての世帯（2,900件）に配布させて頂いた。回答は、全国に避難されている双葉町民499名より頂いた（回答率約17%）。

本調査は世帯主の方を対象としており、年齢、性別の分布については図1、図2の通りである。こ

¹ 本研究は、以下の研究助成によって実施されてきた。記して深謝する。
科研費（15J09313、26220502、LZ003）、日本経済研究センター研究奨励金
また、この調査は東京大学倫理委員会の承認（19-73）のもと実施した調査である。

のように、国勢調査の年齢・性別分布に比べると、回答者の年齢分布は60代、70代の方が多く、性別の分布は男性の回答者が多いという偏った分布である。加えて、震災という大変な状況が起こった後にご協力いただいた調査なので、回答者の傾向が一般的なアンケート調査とは大きく異なっている可能性も考えられる。そのため、本調査の結果が、必ずしも双葉町民全体の傾向を示すものではないことにご留意頂きたい。

図1. 回答者の年齢分布

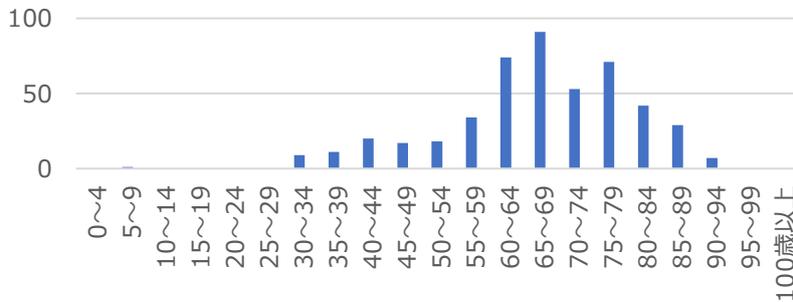
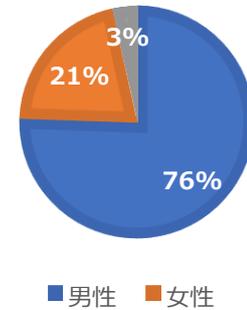


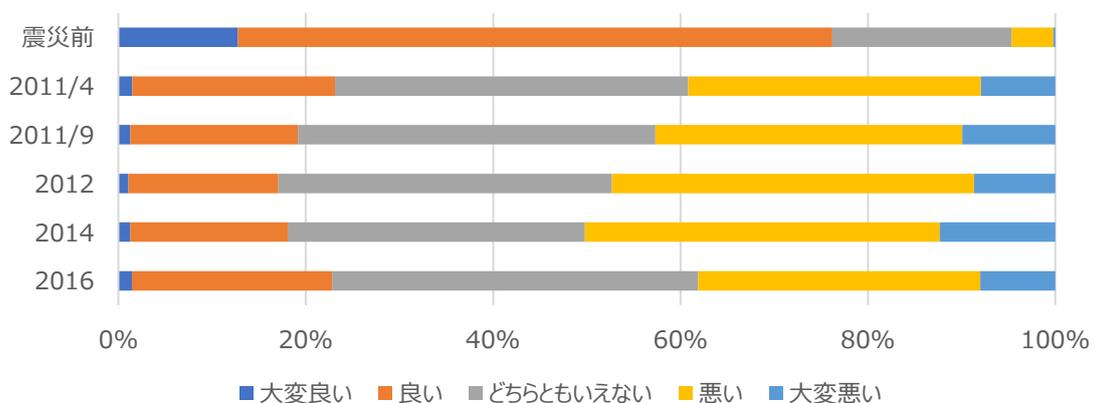
図2. 回答者の性別



2—健康状態について

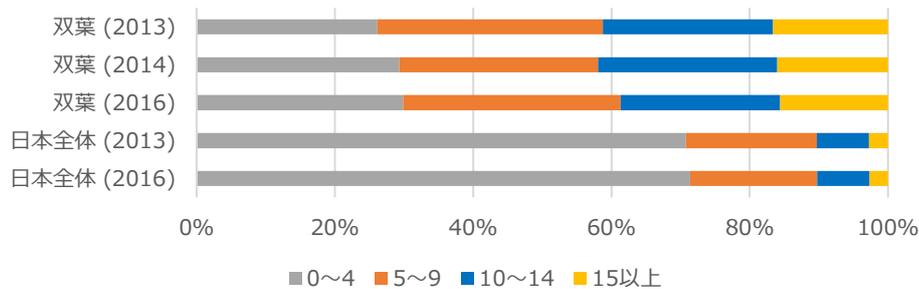
震災前と震災後の各時点（2011年4月、2011年9月、2012年、2014年、2016年現在）での健康状態について思い出して記載を頂きました。図3にみられるように、震災前の健康状態については、多くの方が良い、または大変良いと自己評価をされていますが、震災後の健康状態については、多くの方が悪い、大変悪い、または、どちらともいえないと自己評価されている。震災発生後3年経過するまでは、ご自身の健康状態を悪い、または大変悪いと自己評価されている方が少しずつ増えていることがわかる。しかしながら、震災から5年を迎えて、ようやく健康状態の自己評価の分布が少し回復してきている傾向があることがわかる。

図3. 主観的健康状態の変化



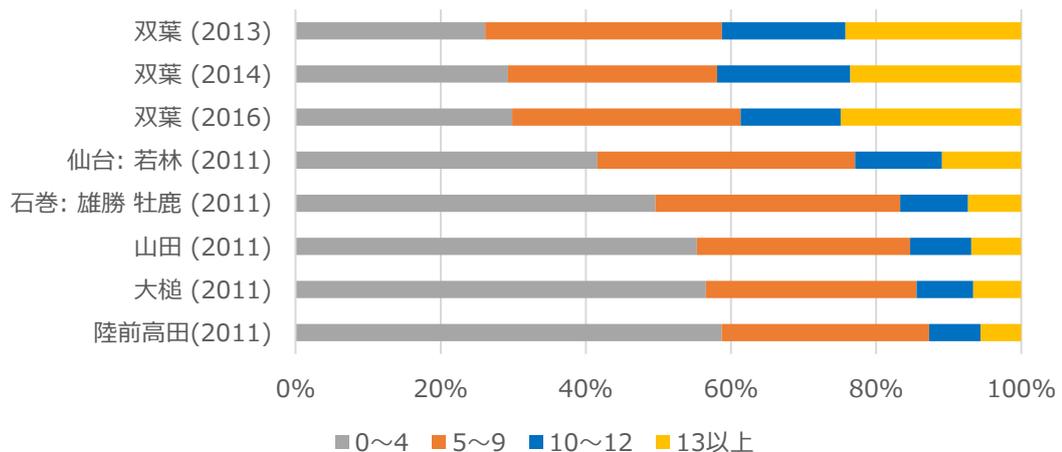
また、こころの健康状態について、国が行った日本全体の調査の結果と比較して双葉町民の回答者の皆さまの回答結果を集計すると K6 と呼ばれる全般的なストレス状態を診断する指標の数値が高い（こころのストレスが大きい）傾向がある可能性が示された（図4参照）。K6 とは国際的に使用されている全般的なこころの健康状態を示す指標で6つの質問から成る。その合計の点数が高いほど、こころにストレスを抱えている可能性が高いと考えられている。

図4. 双葉町と日本全体のK6



注) この指標は心理的ストレスの度合いを示すもので、大きな値ほどストレスの程度が高いと考えられる。
 出典) 双葉: 東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクトによるこれまでの調査
 日本全体: 国民生活基礎調査 (2013)

図5. 被災地域のK6



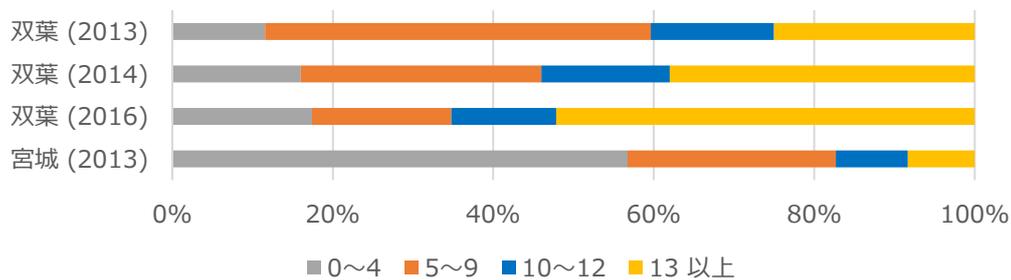
注) この指標は心理的ストレスの度合いを示すもので、大きな値ほどストレスの程度が高いと考えられる。
 出典) 双葉: 東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクトによるこれまでの調査
 その他地域: 東日本大震災被災者の健康状態等に関する調査 (研究代表者: 林謙治) 2012

K6 の調査は、双葉町以外の被災地でも、震災後に国や自治体等により調査が行われ、結果が公表されている。図5で見られるように、本調査の回答結果を集計した K6 の双葉町における値はこれらの他の被災地での調査の結果と比べても大きい可能性があることが示された。将来への不安感など、人災と呼ばれる災害が自然災害に比べてより大きな、そして長期的なこころのストレスをもたらす可能性があると考えられている。また、主観的健康状態の分布では震災から5年が経過し、少し回復の傾向が見られたが、こころの健康状態の分布はほとんど変わっておらず、回復により長い時間が

かかる可能性が示された。

また、調査時点で仮設住宅にお住まいだった双葉町民の方の K6 の値を宮城県の仮設住宅にお住まいの方を対象とした調査結果と比較しても、双葉町民で仮設住宅にお住まいの方の K6 の値は極めて高い可能性があることがわかった(図 6 参照)。さらに、双葉町の仮設住宅にお住まいの方の K6 の値は 2013 年から 2016 年にかけて高くなっている傾向があることがわかる。長期的な仮設住宅での生活がこころの健康状態にストレスを与えている可能性がある他、こころの健康状態が悪化していると、仮設住宅から次の住まいへの移動が困難になっている可能性も考えられる。いずれにしても、長期的に仮設住宅に住まわれた方へのこころのサポートが重要であることが示唆された。

図6. 仮設住宅住民の方のK6



注) この指標は心理的ストレスの度合いを示すもので、大きな値ほどストレスの程度が高いと考えらる。

出典) 双葉: 東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクトによるこれまでの調査

宮城: 平成25年度応急仮設住宅(プレハブ)入居者健康調査結果(宮城県)

しかしながら、この調査結果が必ずしもすべての双葉町の皆さまに当てはまるわけではなく、K6 の値が高いからといって精神的な疾患があると断定されるものではない。あくまで、政策的な示唆を行政などに与えるための調査であることを申し添える。

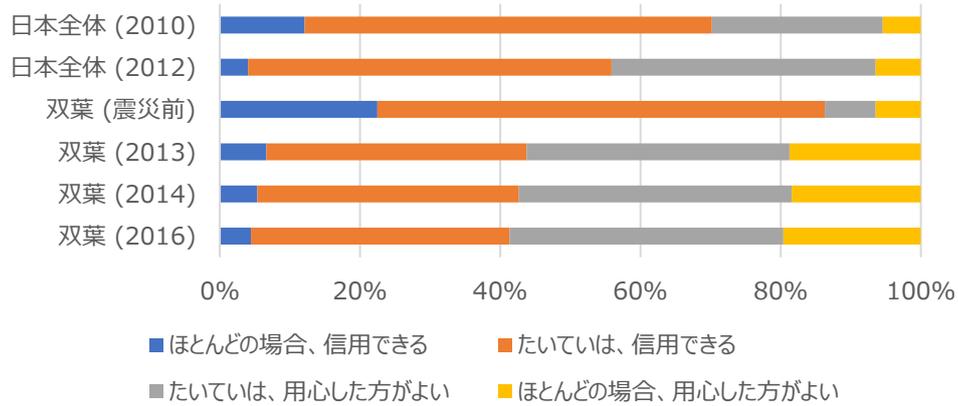
3—社会関係資本の変化について

社会関係資本とは、信頼関係やネットワークなどを指し、「きずな」ということばであらわされることもある。この社会関係資本は震災復興の鍵概念として注目されている概念で、本調査でも重点的に分析を行ってきた。これまで実施させていただいたアンケート調査の分析からは、社会関係資本は震災後のこころの健康状態を保つために重要な役割がある可能性がある一方、双葉町では社会関係資本が震災によって弱められている可能性があることが示されてきた。

社会関係資本を図る指標として一般的に使われている指標はいくつかあるが、ここでは3つの項目に注目する。「一般的な人への信頼感」「近所の人との助け合いの頻度」「近所の人への信頼感」である。図7、図8、図9から、この3つの指標はどれも、震災前と比較して減少しており、また、2013年から2016年での回復はほとんど見られず、一般的な人への信頼感は震災後さらに減少傾向が見られる。このことから、震災で減少させられた社会関係資本の回復にはさらに長い時間がかかる可能性があることがわかる。

図7. 一般的な人への信頼感

「一般的に人は信用できると思いますか。それとも人と付き合うときは、できるだけ用心した方がよいと思いますか。」



出典)：日本全体：日本版 General Social Surveys 2010、2012
 双葉：東京大学「災害からの生活基盤復興に関する国際比較」プロジェクトによるこれまでの調査

図8. 近所の人との助け合いの頻度

「ご近所付き合いで、世帯主の家族がものをあげたり、手助けしたり、逆にものもらったり、助けてもらったりという関係はどのくらいありますか。」

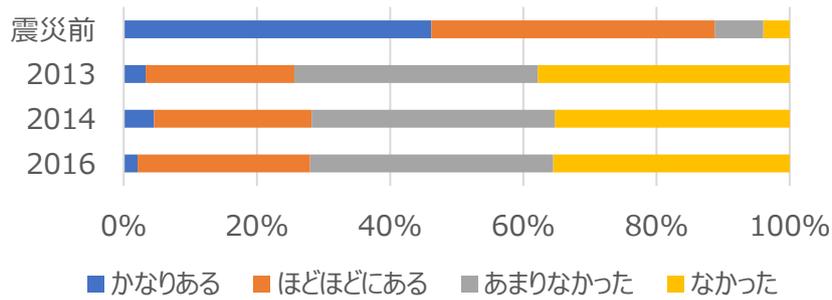
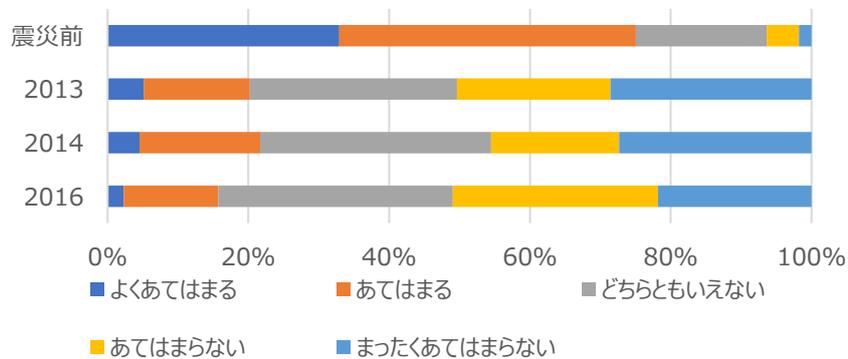


図9. 近所の人への信頼感

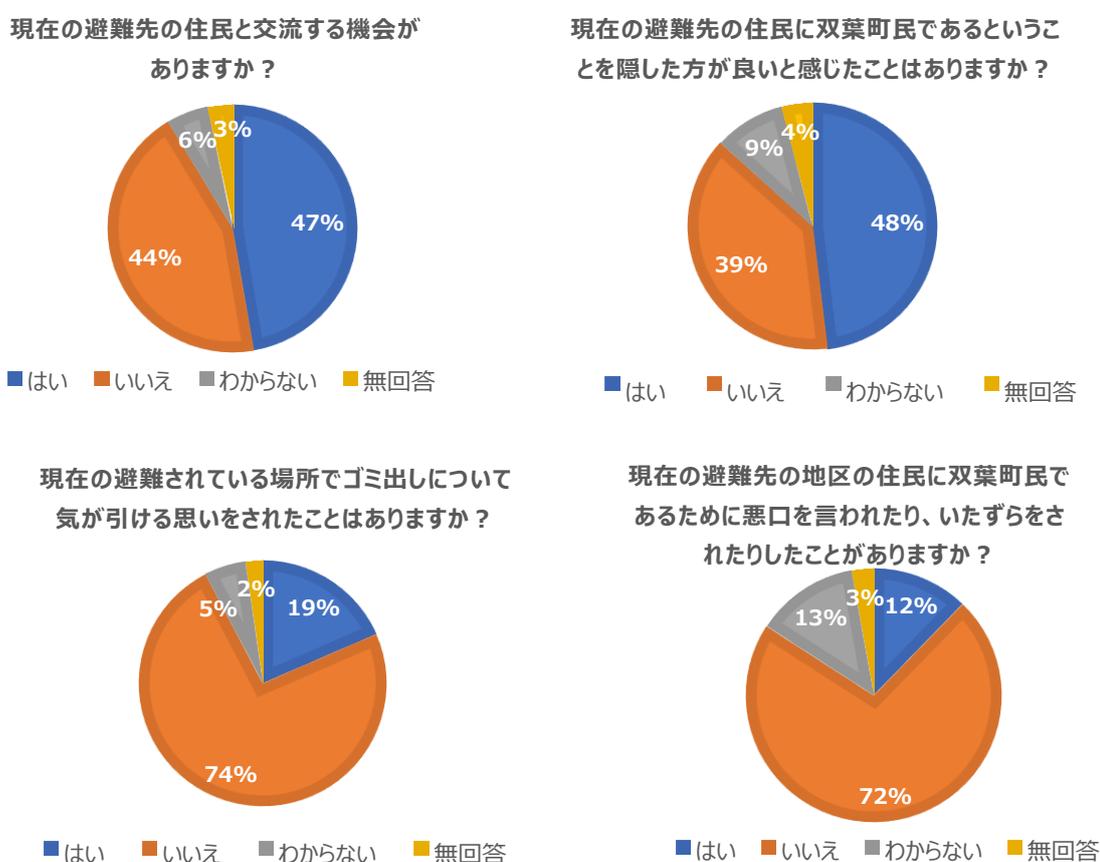
「近所の人是我が困っていたら手助けしてくれる。」



4—避難先の住民の方との関係構築について

長期化する避難生活の中で、避難先の地区の政策や避難先の住民の理解が様々に異なる中で、避難先の住民との新たな関係構築が課題であるというお話を様々な双葉町民の方からお聞かせ頂いた。そこで今回（2016年）の調査から、避難先の住民の方との関係に関する質問を追加している。図10に示されているように、避難先の住民の方との交流の機会がない方が約44%、避難先の住民に双葉町民であるということを隠した方が良いと感じたことがある方が約48%、ゴミ出しについて気が引ける思いをされたことがある方が約19%、避難先の地区の住民の方に双葉町民であるために悪口を言われたり、いたづらをされたことがあるという方が約12%いらっしやった。

図 10. 避難先住民の方との関係について



さらに、避難先の住民との交流がない、悪口やいたづらをされた経験がある、また、ゴミ出しについて気が引けるような思いをされたことがある方はこころの健康状態が悪化しているリスクが高い傾向があり、避難先の地域の住民の理解、そして避難先の地域の住民との新たな関係構築がこころの健康状態の回復に重要な役割を果たす可能性があることが示唆された。また、県内避難、県外避難によるこころの健康状態の違い、福島県内の市町村、もしくは地区の違いによるこころの健康状態の違いにも注目して分析を行いました。これまでの分析では大きな違いは見られなかった。今後も、より具体的に政策提言につながる分析を続けていきたいと考えている。

5—これまでの3回の調査分析で示唆されたことのまとめ

- (1) 双葉町民の方のこころの健康状態は他の被災地での調査と比較してもより深刻な状態にある可能性があり、震災5年が経過しても回復の傾向がほとんどみられていない。
- (2) 震災と避難で双葉町民の社会関係資本が大きく減少させられ、その回復にはとても長い時間がかかる可能性がある。
- (3) 震災前からのつながりを保つこと、震災後ボランティア活動や趣味の会に参加することによってこころの健康状態を良好に保つ助けになる可能性がある。
- (4) 震災前後の生活を比較して、失ったものが大きい方ほど、こころの健康状態が悪化した可能性がある。具体的には、震災前と比較して居住空間が大きく減少した方の方のこころの健康状態が悪化した可能性がある。
- (5) 避難先の地域の住民の理解や、避難先の地域の住民との新たな関係構築がこころの健康状態の回復に重要な役割を果たす可能性がある。

これらの結果は国内外の学会で発表し、また国際的な学術誌で発表をしてきている。今後も分析を進め具体的な提案につなげていく所存である。

本調査結果は、調査にご協力頂いた約17%の双葉町の世帯の方のご回答のみを集計・分析した結果であり、この結果が双葉町民の方全員の傾向を表すものではございません。震災という大変な状況が起こったあとにご協力いただいた調査であるため、回答者の内訳は一般的なアンケート調査とは大きく異なっている可能性もございます。その為、健康状態の自己評価についての集計や、こころの健康状態についての集計においても、過大評価がされている可能性がございます。結果の解釈には十分な注意が必要であり、この調査結果のみによる断定的な判断は避ける必要がありますことにご留意いただければ幸いです。

資料：集計結果

この調査票を記入していただいているのはどなたですか。

回答	頻度	割合
世帯主本人	357	71.54
配偶者	77	15.97
その他	15	3.01
無回答	50	10.02
合計	499	100.00

1. 世帯主についてお聞かせください。

(1) 世帯主の基本的な情報についてお聞かせください。

ア) 年齢 平均：67歳 最年長：93歳 最年少：6歳

イ) 男性：75.6% 女性：21.0% 無回答：3.4%

ウ) 現在のお住まい

全国各地からご回答いただきました。ありがとうございます。

集計結果は省略させていただきます。

(2) 現在のお住まいの種類

	頻度	割合
仮設住宅	26	5.21
みなし仮設住宅	51	10.22
復興公営住宅	25	5.01
自費による賃貸	39	7.82
震災前と異なる持家	245	49.10
親戚の家	18	3.61
社宅	5	1.00
その他	65	13.03
無回答	25	5.01
合計	499	100.00

(3) 現在のお住まいの広さをお教えください

土地面積：

	頻度	割合
0～100 平米	24	4.81
100～200 平米	55	11.02
200～300 平米	61	12.22
300 平米～	142	28.46
無回答	217	43.49
合計	499	100.00

住宅面積：

	頻度	割合
0～40 平米	42	8.42
40～80 平米	74	14.83
80～120 平米	88	17.64
120 平米～	164	32.87
無回答	131	26.25
合計	499	100.00

(4) 震災前のお住まいの種類

	頻度	割合
持家（戸建）	393	78.76
持家（マンション）	3	0.60
戸建（賃貸）	10	2.00
マンション（賃貸）	0	0.00
アパート（賃貸）	14	2.81
公営住宅	19	3.81
社宅	16	3.21
親戚の家に在住	3	0.60
その他	8	1.60
無回答	33	6.61
合計	499	100.00

(3) 震災前のお住まいの土地・住居面積の広さをお教えください。

土地面積：

	頻度	割合
0～100 平米	9	1.80
100～200 平米	22	4.41
200～300 平米	34	6.81
300 平米～	308	61.72
無回答	126	25.25
合計	499	100.00

住宅面積：

	頻度	割合
0～40 平米	13	2.61
40～80 平米	26	5.21
80～120 平米	30	6.01
120 平米～	332	66.53
無回答	98	19.64
合計	499	100.00

(6) 地震、津波等による双葉町のお住まいの被害状況を放射能汚染の被害を含まずに1つお選び下さい。

	頻度	割合
全壊	35	7.01
半壊	81	16.23
一部損壊	189	37.88
大きな被害無	153	30.66
その他	15	3.01
無回答	26	5.21
合計	499	100.00

(7) 世帯主の最終学歴をお知らせください。

	頻度	割合
高校	233	46.69
専門学校	61	12.22
短期大学	16	3.21
大学	79	15.83
その他	77	15.43
無回答	33	6.61
合計	499	100.00

(8) 震災前後の世帯主の家族・親戚の構成をお教えてください。
同居人数平均 現在：平均 2.6名 震災前：平均 3.3名

18歳未満の同居家族の有無

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
有	96	19.24	134	26.85
無	339	67.94	276	82.16
無回答	64	12.83	89	17.84
合計	499	100.00	499	10.00

ペットはいますか？

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
有	114	22.85	170	34.07
無	341	68.34	233	46.69
無回答	44	8.82	96	19.24
合計	499	100.00	499	10.00

震災前の同居ご家族のうち震災後亡くなられたご家族はいますか？

	頻度	割合
有	111	22.24
無	330	66.13
無回答	58	11.62
合計	499	100.00

(9) 世帯主の健康状態について伺います。現在の健康状態は、震災前と比べるといかがですか。

	頻度	割合
大変良くなっている	1	0.20
良くなっている	14	2.81
変わっていない	153	30.66
悪くなっている	255	51.10
大変悪くなっている	57	11.42
無回答	19	3.81
合計	499	100.00

(10) 震災前と比較すると体重の変化はありましたか。

	頻度	割合
増加した	61	12.22
やや増加した	117	23.45
変わっていない	124	24.85
やや減少した	107	21.44
減少した	73	14.63
無回答	17	3.41
合計	499	100.00

(11) 被災者の方々の避難生活のための環境の変化に伴い、自宅での料理が困難となり、健康被害が懸念されています。震災前と現在の外食の頻度を教えてください。

震災前：平均 0.7回/週 現在：平均 1.3回/週

(12) 健康問題に関して、被災者の方々の交通の不便による活動の制限が懸念されています。

① 震災前と現在の同居家族全体で保有する車の数を教えてください。

震災前平均：2.2台 現在平均：1.7台

② 震災後、新しい車はご購入になりましたか。

	頻度	割合
はい	321	64.33
いいえ	143	28.66
無回答	35	7.01
合計	499	100.00

(13) 過去30日間に世帯主はどれくらいの頻度で次のことがありましたか。

点数基準	全 少 と た い く し き い つ な だ ど て も い け き い				
	0	1	2	3	4
神経過敏に感じましたか。	0	1	2	3	4
絶望的だと感じましたか。	0	1	2	3	4
そわそわ、落ち着かなく感じましたか。	0	1	2	3	4
気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じましたか。	0	1	2	3	4
何をすることも骨折りだと感じましたか。	0	1	2	3	4
自分は価値のない人間だと感じましたか。	0	1	2	3	4

合計点数 (K6) 分布：

	頻度	割合
0~4点	132	26.45
5~8点	116	23.25
9~12点	84	16.83
13~16点	60	12.02
17点以上	50	10.02
無回答	57	11.42
合計	499	100.00

(14) あなた(世帯主)は、中学生の時、夏休みに出された宿題をいつごろやるが多かったですか。

	頻度	割合
夏休みが始まると最初のころにやった	58	11.62
どちらかという最初のころにやった	107	21.44
毎日ほぼ均等にやった	60	12.02
どちらかという終わりのころにやった	160	32.06
夏休みの終わり頃にやった	64	12.83
無回答	50	10.02
合計	499	100.00

(15) (近年、「幸福度」の研究が進んでおり、そうした既存研究に従って定型のご質問をさせていただきます。ただし、回答は任意です。) 現在、あなた(世帯主)はどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

	頻度	割合
0 (とても不幸)	22	4.41
1	19	3.81
2	23	4.61
3	66	13.23
4	45	9.02
5	130	26.05
6	34	6.81
7	50	10.02
8	42	8.42
9	8	1.60
10 (とても幸せ)	14	2.81
無回答	46	9.22
合計	499	100.00

2. ご近所付き合いなどについてお聞かせください。

(1) 震災前、世帯主は、双葉町のどちらの大字にお住まいでしたか。

	頻度	割合		頻度	割合
石熊	3	0.60	鴻草	17	3.41
山田	33	6.61	細谷	14	2.81
松迫	0	0.00	下羽鳥	8	1.60
水沢	4	0.80	中田	5	1.00
目さく	4	0.80	長塚	136	27.25
郡山	32	6.41	両竹	4	0.80
上羽鳥	4	0.80	中浜	8	1.60
新山	110	22.04	中野	8	1.60
松倉	4	0.80	前田	53	10.62
寺沢	10	2.00	その他	5	1.00
渋川	4	0.80	無回答	33	6.61
			合計	499	100.00

(2) ご近所付き合いで、世帯主の家族がものをあげたり、手助けしたり、逆にものをもらったり、助けてもらったりという関係は震災前はどのくらいありましたか？また、現在はどのくらいありますか。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
かなりあった	10	2.00	220	44.09
ほどほどにあった	124	24.85	214	42.89
あまりなかった	175	35.07	33	6.61
なかった	170	34.07	15	3.01
無回答	20	3.01	17	3.41
合計	499	100.00	499	100.00

(3) 近所の人は私が困っていたら手助けしてくれる。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
よくあてはまる	11	2.20	150	30.06
あてはまる	64	12.83	212	42.48
どちらともいえない	159	31.86	90	18.04
あてはまらない	139	27.86	12	2.40
まったくあてはまらない	104	20.84	14	2.81
無回答	22	4.41	21	4.21
合計	499	100.0	499	100.0

(4) 震災前と震災後の生活について教えてください。

ドアの鍵を開けたまま外出することがよくある。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	25	5.01	257	51.50
いいえ	441	88.38	223	44.69
わからない	6	1.20	1	0.20
無回答	27	5.41	18	3.61
合計	499	100.0	499	100.0

友人にお金やものを貸すことがよくある。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	21	4.21	163	32.67
いいえ	431	86.37	296	59.32
わからない	16	3.21	14	2.81
無回答	31	6.21	26	5.21
合計	499	100.0	499	100.0

ほとんどの人は公平にしようとしていると思う。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	158	31.66	300	60.12
いいえ	107	21.44	53	10.62
わからない	196	39.28	114	22.85
無回答	38	7.62	32	6.41
合計	499	100.0	499	100.0

自分はまわりから信用されていると思う。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
はい	108	21.64	286	57.31
いいえ	65	13.03	28	5.61
わからない	291	58.32	156	31.26
無回答	35	7.01	29	5.81
合計	499	100.0	499	100.0

(5) 現在参加しているボランティア活動や趣味の活動などについて教えてください。

① ボランティア活動に参加することがある。

	頻度	割合
はい	105	21.04
いいえ	375	75.15
無回答	19	3.81
合計	499	100.00

② 趣味の活動に参加することがある。

	頻度	割合
はい	163	32.67
いいえ	312	62.53
無回答	24	4.81
合計	499	100.00

③ 同居家族以外で一日に挨拶する人の平均的な人数

	頻度	割合
0人	60	12.02
1～3人	144	28.86
3～6人	143	28.66
6～10人	24	4.81
10人以上	84	16.83
無回答	44	8.82
合計	499	100.00

(6) 一般的に、人は信用できると思いますか。それとも、人と付き合うときには、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
ほとんどの場合、信用できる	21	4.21	110	22.04
たいていは、信用できる	175	35.07	268	53.71
たいていは、用心したほうがよい	190	38.08	81	16.23
ほとんどの場合、用心したほうがよい	93	18.64	19	3.81
無回答	20	4.01	21	4.21
合計	499	100.0	499	100.0
		0		0

(7) 自分のまわりの人は信用できる

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
強くそう思う	15	3.01	76	15.23
そう思う	248	49.70	318	63.73
そう思わない	166	33.27	58	11.62
まったくそう思わない	40	8.02	11	2.20
無回答	30	6.01	36	7.21
合計	499	100.00	499	100.0
				0

(8) 政府は信用できる

	現在		震災前	
	頻度	割合	頻度	割合
強くそう思う	5	1.00	10	2.00
そう思う	81	16.23	164	32.87
そう思わない	233	46.69	218	43.69
まったくそう思わない	149	29.86	70	14.03
無回答	31	6.21	37	7.41
合計	499	100.00	499	100.0
				0

(9) 現在の避難先の住民と交流する機会がありますか？

	頻度	割合
はい	236	47.29
いいえ	220	44.09
わからない	27	5.41
無回答	16	3.21
合計	499	100.00

(10) 現在の避難先の住民に双葉町民であることを隠した方が良いと感じたことはありますか？

	頻度	割合
はい	240	48.10
いいえ	193	38.68
わからない	46	9.22
無回答	20	4.01
合計	499	100.00

(11) 現在避難先の近隣住民の方はあなたが双葉町民であることを知っていますか？

	頻度	割合
はい	295	59.12
いいえ	79	15.83
わからない	115	23.05
無回答	10	2.00
合計	499	100.00

(12) 現在の避難されている場所でゴミ出しについて気が引ける思いをあされたことはありますか？

	頻度	割合
はい	92	18.44
いいえ	369	73.95
わからない	27	5.41
無回答	11	2.20
合計	499	100.00

(13) 現在の避難先の地区の住民に双葉町民であるために悪口を言われたり、いたづらをされたりしたことがありますか？

	頻度	割合
はい	61	12.22
いいえ	359	71.94
わからない	65	13.03
無回答	14	2.81
合計	499	100.00

(14) 現在の避難先で近隣に震災前からの知人は住んでいますか？

	頻度	割合
はい	207	41.48
いいえ	243	48.70
わからない	37	7.41
無回答	12	2.40
合計	499	100.00

(15) 現在の避難先で新しくできた双葉町民の友人はいますか？

	頻度	割合
はい	194	38.88
いいえ	265	53.11
わからない	24	4.81
無回答	16	3.21
合計	499	100.00

(16) 現在の避難先で新しくできた双葉町以外の地区から避難してきた友人はいますか？

	頻度	割合
はい	173	34.67
いいえ	208	41.68
わからない	103	20.64
無回答	15	3.01
合計	499	100.00

(17) 現在の避難先で新しくできた避難先住民の友人はいますか？

	頻度	割合
はい	203	40.68
いいえ	220	44.09
わからない	61	12.22
無回答	15	3.01
合計	499	100.00

(18) 年賀状についてお聞きします。

① 今年（2016年）の元旦、あなた（世帯主）が送った年賀状はおおよそ何枚でしたか。

	頻度	割合
0枚	126	25.25
1～9枚	42	8.42
10～49枚	173	34.67
50～99枚	68	13.63
100枚以上	36	7.21
無回答	54	10.82
合計	499	100.00

② 今年（2016年）元旦の年賀状を送った方にお聞きします。最も早い年賀状は、いつ頃送りましたか。

集計結果は省略させていただきます。

3. 震災前から5年以上が経ちました。これまでの生活を振り返ってお答えください。

(1) 世帯主は、将来町に戻るおつもりですか。

	頻度	割合
はい	47	9.42
まだ決められない	85	17.03
戻らない（戻れない）	351	70.34
無回答	16	3.21
合計	499	100.00

(2) 町に戻るおつもりの方はそれまでの間、戻らないつもりの方、もしくはまだ決められない方はこれから先長期的に生活する場所を既に決めていらっしゃいますか。

	頻度	割合
決めている	249	49.90
まだ決めていない（わからない）	117	23.45
無回答	133	26.65
合計	499	100.00

(3) 震災直後から現在までの転居の経緯を教えてください。

集計結果は省略させていただきます。

(4) 震災後の合計転居回数

	頻度	割合
3回以内	76	15.23
4～6回	268	53.71
7～9回	98	19.64
10回以上	11	2.20
無回答	46	9.22
合計	499	100.00

(5) 職の変化についてうかがいます。

① 世帯主は現在お仕事をされていますか。

	頻度	割合
はい	135	27.05
いいえ	335	67.13
無回答	29	5.81
合計	499	100.00

② 震災前後で職業に変化はありましたか。

	頻度	割合
はい	179	35.87
いいえ	214	52.89
無回答	106	21.24
合計	499	100.00

(6) 健康状態の変化についてうかがいます。

① 世帯主の現在の健康状態はいかがですか。

	頻度	割合
大変良い	6	1.20
良い	88	17.64
どちらともいえない	161	32.26
悪い	124	24.85
大変悪い	33	6.61
無回答	87	17.43
合計	499	100.00

② 震災前後の健康状態の変化について教えてください。

震災前		
	頻度	割合
大変良い	60	12.02
良い	299	59.92
どちらともいえない	90	18.04
悪い	21	4.21
大変悪い	1	0.20
無回答	28	5.61
合計	499	100.00

震災1か月後		
	頻度	割合
大変良い	7	1.40
良い	101	20.24
どちらともいえない	176	35.27
悪い	146	29.26
大変悪い	37	7.41
無回答	32	6.41
合計	499	100.00

震災半年後		
	頻度	割合
大変良い	6	1.20
良い	83	16.63
どちらともいえない	177	35.47
悪い	152	30.46
大変悪い	46	9.22
無回答	35	7.01
合計	499	100.00

震災1年後		
	頻度	割合
大変良い	5	1.00
良い	74	14.83
どちらともいえない	165	33.07
悪い	179	35.87
大変悪い	40	8.02
無回答	36	7.21
合計	499	100.00

震災3年後		
	頻度	割合
大変良い	6	1.20
良い	79	15.83
どちらともいえない	149	29.86
悪い	178	35.67
大変悪い	58	11.62
無回答	29	5.81
合計	499	100.00

(7) 収入の変化についていかがいます。
集計結果は省略させていただきます。

4. 皆様のうけた支援実態についてお聞かせください。

「宅地・建物・借地権」の賠償		
	頻度	割合
十分	29	5.81
不十分	144	28.86
わからない	114	22.85
無回答	212	42.48
合計	499	100.00

「田畑」または「その他の土地」の賠償		
	頻度	割合
十分	10	2.00
不十分	118	23.65
わからない	82	16.43
無回答	289	57.92
合計	499	100.00

「自動車」の賠償		
	頻度	割合
十分	22	4.41
不十分	61	12.22
わからない	95	19.04
無回答	321	64.33
合計	499	100.00

住宅獲得費用		
	頻度	割合
十分	20	4.01
不十分	108	21.64
わからない	98	19.64
無回答	273	54.71
合計	499	100.00

「就労不能損害」の賠償		
	頻度	割合
十分	20	4.01
不十分	87	17.43
わからない	89	17.84
無回答	303	60.72
合計	499	100.00

「精神的賠償」		
	頻度	割合
十分	27	5.41
不十分	207	41.48
わからない	78	15.63
無回答	187	37.47
合計	499	100.00

5. 復興公営住宅について教えてください

(1) 復興公営住宅への入居について以下のどちらにあたりますか？

	頻度	割合
現在入居中	24	4.81
入居が決まっている	8	1.60
申し込みし、現在結果を待っている	13	2.61
これから申し込む予定	13	2.61
入居しておらず、今後申し込む予定もない	270	54.11
その他	39	7.82
無回答	132	26.45
合計	499	100.00

(2) これまで復興公営住宅の抽選で外れたことはありますか？

	頻度	割合
はい	22	4.41
いいえ	176	35.27
無回答	301	60.32
合計	499	100.00

(3) 復興公営住宅に入居している、入居が決定している、現在申し込み結果を待っている、もしくは今後申し込む予定の方にお伺いします。入居している、入居が決定している、現在申し込みを待っている、もしくは申し込み予定の団地について教えてください。

集計結果は省略させていただきます。

(4) 復興公営住宅に申し込む予定がない方に伺います。申し込みしない理由を教えてください。

	頻度	割合
新居を購入済	193	38.68
その他	105	21.04
無回答	201	40.28
合計	499	100.00

6. 現在の生活で困っていること、日ごろお気づきのこと、感じておられることなどご自由にお書きください。

たくさん大変貴重なご意見を頂きました。
ありがとうございました。

以上